企業に未来基準の元気を！

2018年5月30日
株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント
代表取締役社長 鳥越 慎二
（東証第一部 コード8769）

第91回「日本産業衛生学会」ランチョンセミナーにて調査研究部が発表

～産業医・保健師など約400名に向けて当社をPR～

株式会社アドバンテッジ リスク マネジメント（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：鳥越 慎二、以下「当社」）は、5月16日（水）から19日（土）に熊本県熊本市で開催された第91回「日本産業衛生学会」のランチョンセミナーにて、調査研究部が「ストレスチェック義務化 2年目、150万人のストレスチェック分析における考察と職場改善先進事例の紹介」をテーマとした発表を行ったことをお知らせします。本セミナーは、約400名の産業医や保健師の方々に向けて当社の活動をPRする場ともなりました。

昨今、ストレスチェック義務化対応をはじめ、メンタル領域に精通した産業医へのニーズが急速に高まっています。当社はこうしたニーズに応えるべく、日本全国の産業医と連携し、企業の産業保健領域におけるサービスを強化、拡大してまいります。

それに先立ち、本学会における発表では、当社の調査研究部 部長の荒木が、ストレスチェック義務化対応メンタルサポートプログラム「アドバンテッジ タフネス」の集計データから、高ストレス者割合、健康リスク値、ストレス要因/周囲からのサポートの業種別傾向について説明しました。また職場改善先進事例として、「アドバンテッジ タフネス」の導入企業である株式会社レオパレス21の産業医であり、産業医事務所 株式会社セントラルメディカルサポートの石澤先生が発表を行いました。

事後アンケートから、当発表内容に対して86%（＊）から「満足」との回答が得られ、高い評価をいただきました。

当社は今後も関係学会や各種イベントに参加することで、企業の人事担当者や産業医・保健師の方々との関係を強化し、産業保健領域においても“リーディングカンパニー”となるべく、社会貢献性の高い取り組みを推進してまいります。

＊アンケートの回答者 78名の結果より

・荒木 剛（あらき・つよし）
・・・博士（文学）。アドバンテッジ リスク マネジメント 調査研究部部長。2008年に東北大学文学研究科博士後期課程を修了。研究科助教、東北大学加齢医学研究所助教を経て、2015年に当社に入社。専門は、パーソナリティ心理学・産業組織心理学。

・石澤 哲郎（いしざわ・てつろう）氏
・・・東京大学医学部卒。心療内科専門医や医学博士の資格を有し、30社以上の顧問先企業で休復職対応や長時間労働対策、健康経営推進などに関する取り組みを実施。2008年、産業医業務の傍ら東京大学法科大学院に進学。労働関連法などについて学び、司法試験に合格。2014年に産業医専門の事務所である株式会社セントラルメディカルサポートを設立。

■日本産業衛生学会 当社発表資料はこちら（PDFファイル）
http://www.armg.jp/docs/gakkai180518.pdf

【お問い合わせ先】
株式会社 アドバンテッジ リスク マネジメント http://www.armg.jp
（取材・広報に関して） 経営企画部 ： 小林 幸子 TEL：03-5794-3890